

いま 建築学の現在 2020

この度、東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系では、9月23日（水）13:00 - 17:00に、緑が丘ホールおよびオンライン配信にて、

建築学の現在(いま) 2020 『コロナ禍におけるサステナブル社会への建築学的貢献』
を開催いたします。

本講演は、学内外第一線の研究者の方々をお招きして、建築学の最新の話題を基本から分かりやすく解説していただく企画となっております。また、建築学の最新の情報を広く一般の方にも知っていただく目的から、どなたでもご参加いただけます。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

概要

開催日時：2020年9月23日（水）13:00 - 17:00

開催場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 緑が丘6号館 緑が丘ホール

開催形式：対面およびZoomによるオンライン開催

（学外の方は、オンラインでの参加をお願いいたします。）

参加登録：[参加申し込みページ](#) よりご登録をお願いします。

定 員：200名（現地参加 30名程度）

申込締切：2020年9月18日（金） 定員に達し次第受付を終了します。

お問合せ：ikarashi.k.aa@m.titech.ac.jp

東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 五十嵐規矩夫

主 催：東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系

協 賛：東京工業大学 フロンティア材料研究所

建築学の現在(いま) 2020

『コロナ禍におけるサステナブル社会への建築学的貢献』

プログラム

開会挨拶：13:00 -

趣旨説明 奥山信一（東京工業大学 環境・社会理工学院 教授，建築学系主任）

第1部：13:10 - 13:50

意匠分野 講 師：那須 聖（東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授）

講 師：塩崎太伸（東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授）

テーマ：一体的・開放的な教育研究環境のデザイン

第2部：13:50 - 15:05

環境分野 講 師：鍵 直樹（東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授）

テーマ：新型コロナウイルス感染対策と室内空気環境

講 師：前 真之（東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻 准教授）

テーマ：自立循環住宅の最新技術

講 師：一ノ瀬雅之（東京都立大学 都市環境学部 准教授）

テーマ：都市建築物の環境性能実態と標準化～コロナ後を見据えて

休 憩：15:05 - 15:15

第3部：15:15 - 16:30

構造分野 講 師：松島信一（京都大学 防災研究所 教授）

テーマ：建築構造物に被害を及ぼす地震動の特徴とその生成要因

講 師：田村修次（東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授）

テーマ：建築の杭基礎に大地震に対する耐震設計が必要か？

講 師：楠 浩一（東京大学 地震研究所 教授）

テーマ：上部構造からみた基礎の耐震性

第4部：16:30 - 17:00

全分野を通じてのディスカッション

司 会：竹内 徹（東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）

閉 会：17:00